



2020年度 運輸安全マネジメントの取り組み

2020年4月1日～2021年3月31日

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

安全は何よりも優先・最重要課題であり全社員が同じ認識のもと、徹底に努める。

社内への周知方法

1. 社内及び運転手詰所等に掲示する。
2. 携行カードを配布し、携行を義務づける。
3. 朝礼時、点呼の際に唱和することを習慣化する。

1. 経営者は、輸送の安全の確保に関する最終的な責任を有し、予算の確保、体制の整備の構築等必要な措置を講じる。また、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを認識し、社員に輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。
2. 運輸安全マネジメントをPDCAサイクルにより継続的かつ確実に実施し、3S精神に則り、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上を図る。
3. 輸送の安全性の情報について、積極的に公表する。



- ・Plan (計画)
安全性向上のための計画を作成
- ・Do (実施・実行)
計画に基づく安全対策を実施
- ・Check (点検・評価)
実施したことによる効果を評価
- ・Act (処置・改善)
改善ポイントを整理し、さらに計画を改善し実施

3S 精神



日本一運送株式会社

函館営業所

Service

奉仕：職場を守り、社会に奉仕せよ。

Safety

安全：輸送の安全を確保し、各自の安全を図り、家庭、会社、社会、の平和を守れ。

Study

勉強：時代の進運に即応し、勉強を怠らず企業の合理化に努めよ。

2. 輸送の安全に関する目標

重大事故 0件 物損事故 0件 労災事故 0件

3. 輸送の安全に関する計画

定例重点施策

輸送の安全を確保するための種別	実施内容	頻度 時期	実施責任者
定例会議	経営者並びに各管理者 運転手代表者による 安全管理委員会の開催	毎月	経営者
研修・教育	デジタコによる管理・指導	年2回 8月 1月 必要に応じて 随時	運行管理者
	運転適性診断の受診・指導	対象者 随時	運行管理者
	新規雇用時運転者への 添乗指導	対象者 随時	運行管理者
	日常点検の実施指導	年1回 8月	整備管理者
チェックの実施	運輸安全マネジメントの 全般チェック	毎月	経営者
年間行事	セーフティラリー参加	開催時期 随時	運行管理者
	年末年始 無災害運動大会の 開催	年1回 12月	運行管理者

今年度重点施策

輸送の安全を確保するための種別	実施内容	頻度 時期	実施責任者
研修・教育	外部講習の受講	随時	運行管理者
	外部講師の招聘による 運転者に対する安全に関する 教育の実施	年1回 3月	経営者
	新規案件の 送り出し教育の実施	随時	運行管理者
年間行事	ヒヤリハット報告、安全表彰等 安全大会の開催	年1回12月	経営者
チェックの実施	個別案件の 安全パトロールの実施	毎月	運行管理者

4. 輸送の安全に関する目標の達成状況

・平成29年度 輸送の安全に関する目標 平成29年4月1日～平成30年3月31日
重大事故 0件 物損事故 0件 労災事故 0件 ◯ 労災事故0件 達成
自動車事故報告規則第2条に規定する事故の発生はありませんでした。

・平成30年度 輸送の安全に関する目標 平成30年4月1日～平成31年3月31日
重大事故 0件 物損事故 0件 労災事故 1件 ◯ 事故0件 達成
自動車事故報告規則第2条に規定する事故の発生はありませんでした。

5. 前年度の輸送の安全に関する実績

平成30年4月1日～平成31年3月31日

1. 輸送の安全に関する目標の達成状況

事故0件達成

乗車業務終了後、転倒(冬)による労災事故発生

2. 輸送の安全に関する設備などの導入

・ドライブレコーダーの導入

6. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

平成30年4月1日～平成31年3月31日

事故0件。該当する事故の発生はありませんでした。

1. 事故災害の発生状況

・自動車事故	有責	0件
	無責	0件
・労災事故	有責	1件
	無責	0件

2. 行政処分と是正処置

ありませんでした。

3. 事故統計

・総件数 0件

・総件数種別件数

①転覆	0件	②転落	0件
③路外逸脱	0件	④火災	0件
⑤踏切	0件	⑥衝突	0件
⑦危険物等	0件	⑧死傷	0件
⑨健康起因	0件	⑩車両故障	0件
⑪その他	1件		